

日本心理教育・家族教室ネットワーク

第12回 標準版家族心理教育研修会(市川開催)のご案内

～家族心理教育の技法を、「国府台モデル」の国府台病院で学び、実践力を身につけよう！～

標準版家族心理教育研修会とは、我が国で有効性が明らかにされている「国府台モデル」を中心に、心理教育実践の基礎的な知識とスキルを学び、それぞれの現場で心理教育を実施できるようになることを目指す研修会です。日々の現場で心理教育を始めてみたい方、また、家族心理教育の経験はあるものの、あらためて基礎から学びたい方など、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

★全2日間参加された方には、日本心理教育・家族教室ネットワークより修了証を発行いたします★

日時 平成30年6月16日(土) 10:00～17:30 (受付 9:30～)

平成30年6月17日(日) 9:30～16:30

※1日目終了後に懇親会を催します。参加者・講師と交流できる場ですので、奮ってご参加下さい。

場所 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院 大会議室

〒272-8516 千葉県市川市国府台1-7-1

※ 病院正門入口を入り左へ。右手階段を上がり右へ進んだ奥にある部屋です(当日は案内板を出します)。

<交通アクセス>

・JR 総武線(各駅・快速)市川駅北口より京成バス(松戸車庫行き)約15分「国立病院前」下車 徒歩1分

・JR 常磐線(各駅・快速)松戸駅西口より京成バス(市川駅行き) 約30分「国立病院前」下車 徒歩1分

・京成電鉄線国府台駅より京成バス(松戸車庫駅行き)約5分「国立病院前」下車 徒歩1分

※ バスは5～10分間隔で出ています

※ 場所やアクセス方法についての詳細は、下記のインターネット情報をご参照ください。

→ URL: <http://www.ncnpkohnodai.go.jp/koutsu.html>

参加費 8,000円 (テキスト代1,800円込) * 当日、受付にてお支払いください

懇親会は市川駅付近で4000円前後を予定しております。

テキストは、

「心理社会的介入プログラム実施・普及ガイドラインに基づく心理教育の立ち上げ方・進め方ツールキットⅡ—研修テキスト編—」(NPO 法人コンボ出版)を使用します。

すでにお持ちの方で当日ご持参いただいた場合は、上記のテキスト代は不要となります。

参加申込方法 ・インターネットから下記URLへアクセスして頂き、必要な情報を入力してお申込み下さい。
い。定員40名になり次第締め切らせていただきます。

・申し込み締め切り: H30年6月12日(火)

お申し込み用 URL: <http://kokucheese.com/event/index/512792/>



プログラム概要

「家族心理教育総論」「知識、情報の伝え方」「グループの基礎技術」
「グループワークの実践」「包括的な関わりの中の心理教育」 など

講師

日本心理教育・家族教室ネットワーク認定家族心理教育インストラクターが担当します。

小河原 麻衣 逆井 裕美 (NPO 法人リカバリーサポートセンター・ACTIPS[ACT-J])

佐藤 美央 (国立研究開発法人 国立国際医療研究センター国府台病院)

人見 加津子 (錦糸町クボタクリニック)

田原 智昭 (横浜市総合保健医療センター)

村上 良 (医療法人藍生会 不動ヶ岡病院)

サポーター 伊藤順一郎 (メンタルヘルス診療所しつぽふあーれ)



楽しい講師陣でお迎えいたします。
お待ちしております

連絡・お問合せ

事務局: 市川心理教育会メールアドレス: fpetraining@gmail.com /080-5501-5518(逆井)

逆井裕美(NPO 法人リカバリーサポートセンター・ACTIPS[ACT-J]) 人見加津子(錦糸町クボタクリニック)

- ・主 催: 日本心理教育・家族教室ネットワーク
- ・後 援: 特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構・コンボ
- ・共 催: 独立行政法人 国立国際医療研究センター国府台病院 精神科

日本心理教育・家族教室ネットワークとは…

精神保健福祉領域における心理教育プログラム(当事者・家族・専門職が、病気・障害とそれに伴う問題への対処方法を共に学び合うプログラム)を中心とした支援プログラムに携わる実践家や研究者、当事者・家族が、情報交流、経験交流を行い、その進歩・発展・普及に貢献する活動を行っている全国組織です。

※ 開催地の詳しい情報は、日本心理教育・家族教室ネットワークのホームページをご覧ください。
(ホームページの URL → <http://jnpf.net/>)